資料２－１

第３期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略における令和７年度の主な取組と指標

「第３期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略」の令和７年度の主な取組として効果検証していく事業は、総合戦略の基本目標毎に、以下の事業を中心に選定しています。

- 府地域再生計画に基づく国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」「企業版ふるさと納税」を活用する事業
- 府政運営の基本方針で位置付ける知事重点事業　等

目次

Ⅰ　若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

基本目標①これからの大阪を担うひとをつくる

No1　大阪の未来社会を支える若者・企業応援事業
No2　大阪教育ゆめ基金活用事業
No3　グローバル人材育成事業
No4　高校生等海外体験支援事業
No5　子どもの貧困対策
No6　こども木育基金事業

基本目標②結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No7　ライフデザイン推進事業
No8　プレコンセプションケアの推進
No9　OSAKA女性活躍推進事業
No10 男女共同参画推進事業

Ⅱ　東西二極の一極としての社会経済構造の構築

基本目標③大阪の経済を強くする

No11　イノベーション創出基金事業
No12　ディープテックスタートアップ事業化支援事業
No13　中之島クロス グローバルスタートアップ創出・拠点化推進事業
No14　世界に伍するスタートアップ・エコシステム推進事業
No15　スタートアップ活躍促進事業
No16　空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業
No17　大阪公立大学「イノベーション・アカデミー構想」推進事業
No18　次世代スマートヘルススタートアップ創出事業
No19　国際金融都市推進事業
No20　国内外競合と差別化できる、付加価値の高い農産品の輸出事業
No21　水産業成長産業化事業
No22　中核人材雇用戦略デスク事業
No23　外国人留学生就職支援事業
No24　大阪北部地域における拠点形成に資する交通インフラ整備

基本目標④ひとが集まる大阪をつくる

No25　大阪ショーケース機能強化及びSDGsの実現に向けた観光推進・地域活性化事業
No26　能登半島地域の子ども大阪観光招待事業
No27　魅力づくり推進関係事業
No28　市街地リノベーション促進検討事業
No29　広域サイクルルート連携事業
No30　公園都市緑化振興事業
No31　大阪府文化振興事業
No32　大阪府生涯スポーツ振興事業
No33　外国人相談対応力強化事業
No34　公共交通機関利用観光客受入環境整備事業

Ⅲ　人口減少・超高齢社会でも持続可能な地域づくり

基本目標⑤住み続けたいまちをつくる

No35　万博レガシーを活用した南河内地域における自動運転バス実証実験事業
No36　密集住宅市街地整備促進事業
No37　温室効果ガス排出量の削減
No38　カーボンニュートラル広報・発信事業

基本目標⑥誰もが健康で活躍できるまちをつくる

No39　デジタルを活用した潜在求職者活躍支援プロジェクト事業
No40　障がい者雇用の促進
No41　地域福祉振興助成金事業
No42　がん対策基金事業
No43　ギャンブル等依存症対策基金事業
No44　スマートシニアライフ事業

Ⅰ　若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

基本目標①　これからの大阪を担うひとをつくる
（若者の活躍支援、子どもの育成環境の充実）

No 1

【新規】大阪の未来社会を支える若者・企業応援事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

府内大学と連携して就職困難性の高い学生の就職支援のノウハウを充実させていくとともに、府内中小企業や学生に対するセミナー等の実施のほか、企業と学生を直接的に結び付ける職場体験等を行うことで、府内中小企業と学生とのマッチング支援に取り組む。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	府内企業に就職した学生の数	360人/年	29,957千円	－（R7年度新規事業）	－（R7年度新規事業）
	本事業に参加した学生数	2,200人/年			
	新卒採用等、若者の採用力強化に取り組む（取り組む予定の）府内企業数	300社/年			
	本事業に参加した企業数	480社/年			

No 2

大阪教育ゆめ基金活用事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

教育課題に的確に対応し、大阪の子どもたちの確かな「学び」と「はぐくみ」を支えるため、「スポーツ指導・体力向上支援推進費」等の教育庁が実施する事業に基金を活用する。また、府立・私立高校等や府立図書館等の教育機関を指定した寄附も可能であり、その場合は指定された教育機関において子どもたちの教育のために基金を活用する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	【スポーツ指導・体力向上支援推進費】 R９年度を目途にした「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」での得点	全国平均をめざす	1,878千円	○R５小学生男女平均体力合計点 ・全国　：約53.4点 ・大阪府：約52.0点(全国差▲1.4点) ○R５中学生男女平均体力合計点 ・全国　：約44.1点 ・大阪府：約43.0点(全国差▲1.1点) （全国平均をめざす）	1,878千円

基本目標①　これからの大阪を担うひとをつくる
（若者の活躍支援、子どもの育成環境の充実）

No 3

グローバル人材育成事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

高校生等を対象に、海外の大学等への進学支援を行う「おおさかグローバル塾」や実践的な英語体験活動を行う「グローバル体験プログラム」を実施し、大阪の成長を担うグローバル人材を育成する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値 （R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込 （当初目標値）	R６年度予算額
	おおさかグローバル塾の修了者数 上段：単年度修了者数 下段：【平成24年度からの累計修了者数】	50人 【848人】	51,528千円	49人 【798人】 （50人） （【799人】）	50,360千円
	グローバル体験プログラムの参加者数 上段：単年度参加者数 下段：【平成24年度からの累計参加者数】	2,000人 【24,038人】		2,000人 【22,038人】 （2,000人） （【22,038人】）	

No 4

【新規】高校生等海外体験支援事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

万博による国際交流の機会を活用し、海外留学での交流を通して、若者の視野を広げ、国際感覚や自立心・向上心を磨くとともに、大阪の魅力をSNS等により、英語等で世界に発信できる積極性を培う。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値 （R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込 （当初目標値）	R６年度予算額
	SNS、YouTube等のインプレッション数	参加した高校生の フォロワー数の２倍以上	4,973千円	― （R7年度新規事業）	― （R7年度新規事業）
	参加した高校生の意欲向上、満足度	全体の90%以上			

基本目標①　これからの大阪を担うひとをつくる
（若者の活躍支援、子どもの育成環境の充実）

No 5

子どもの貧困対策 【企業版ふるさと納税活用事業】

子どもの貧困対策を社会全体ですすめるという機運を高めるとともに、府民の善意の受け皿とする「子ども輝く未来基金」を活用し、子どもたちに直接届く支援として、学習教材や体験活動への助成などの事業を実施する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	子ども食堂等の支援件数	175件/年	132,171千円	165件/年（120件/年）	121,385千円
	ひとり親家庭の子どもへの支援件数	1,980件/人		1,496件/人（1,485件/人）	

No 6

こども木育基金事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

子どもの頃から木材に接する機会を増やすことで、木の良さを体感し、森林の大切さや木材に対する理解を深めることを目的とした「こども木育基金」を活用し、保育園や幼稚園等の子育て施設が机や椅子、玩具等の木製品を導入することを支援する。また、森づくり活動を通じて森林への理解をさらに深めることを目的とした植樹活動等を実施する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	子育て施設への支援件数	8施設	4,000千円	9施設（8施設）	4,000千円
	植樹活動等	－ ※R7は植樹活動の開始に向け協議等を実施予定	－	－	－

基本目標②　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
（結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実、仕事と子育ての両立）

No 7

【新規】ライフデザイン推進事業

若い世代が、結婚、妊娠・出産、子育てといった様々なライフステージにおける選択に向け、必要かつ適切な情報や意見を得られ、自らの希望や選択肢を思い描くことのできる機会とするため、ライフデザイン出前講座を実施する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	ライフデザイン出前講座　受講対象校数	５校	730千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）

No 8

【新規】プレコンセプションケアの推進

女性の健康への関心を高め、必要な方を早期に医療につなぐ機会を提供するとともに、こどもを産み育てたいと願う女性の選択肢を広げるため、各自が妊娠・出産の希望を含むライフプランを考え、日々の健康と向き合う「プレコンセプションケア」を推進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	プレコンセプションケア講座の参加人数	3,200人	21,686千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	AMH検査費用の助成件数 ※AMH検査：卵巣予備能を測定する血液検査	1,920人			

基本目標②　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
（結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実、仕事と子育ての両立）

No 9

OSAKA女性活躍推進事業

OSAKA女性活躍推進会議等と連携し、「ドーン de キラリ フェスティバル」等の啓発事業を実施するとともに、同フェスティバルにあわせ、女性活躍推進と2025年大阪・関西万博の魅力をPRするイベントを開催。また若年層を対象とした「ライフデザインの描き方セミナー」等を開催し、オール大阪でより一層、女性活躍の機運を盛り上げる。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	男女いきいき・元気宣言登録事業者数	840社	18,555千円	785社（785社）	9,508千円
	セミナー等の参加者数	1,400人/年		748人/年（1,000人/年）	

No 10

男女共同参画推進事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

だれもがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画の観点から相談事業を実施するほか、研修実施等を通じて男女共同参画施策を推進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	ドーンセンター相談件数（電話、面接、SNS相談）	3,900人/年	25,004千円	3,783人/年（3,900人/年）	25,004千円

Ⅱ　東西二極の一極としての社会経済構造の構築

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 11

イノベーション創出基金事業 【企業版ふるさと納税活用事業】
イノベーションの創出に向けた事業者の取組に対する支援に係る事業

①イノベーション創出基金補助事業
万博を契機に新たな技術やサービス等の社会実装化に取り組むスタートアップ等に対して、自らの有する企画力、ネットワーク、フィールド等の強みを活かした社会実装支援を実施する支援機関への補助を実施する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	スタートアップ支援数	30社	1,020,178千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	スタートアップが行う実証実験数	30件			

②カーボンニュートラル技術ビジネス化推進事業
全国初のカーボンニュートラル技術の実装化支援等を行う拠点機能を整備し、カーボンニュートラル技術のビジネス化をめざす府内企業に対し、オープンイノベーションの促進によるチームビルディング支援やコンソーシアム等の企業ニーズに応じたビジネス化サポートを通じて、ビジネス化プロジェクトを創出する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	コンソーシアムの構築、継続支援数	5団体	41,470千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	個別相談対応数	100件/年			

③先端技術等に特化したスタートアップ育成支援事業
大阪・関西が有する大学研究の中で将来事業化が期待されるシーズを開拓するため、大学・研究者に向けたワンストップ窓口を設置。
社会実装させるためのプロジェクト候補を輩出するため、有力なディープテックスタートアップを採択し、コーディネーターが大手企業との協業に向けた活動資金の提供など伴走支援を実施。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	シーズ、ディープテックの候補リストの作成	100件	102,830千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	大手企業との協業等、社会実装の候補となるプロジェクト輩出	5件			

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 11

④ものづくり中小企業とスタートアップの協業促進事業

ものづくり中小企業とスタートアップの協業による新たなオープンイノベーションを促進するため、セミナー・交流イベント等の開催、マッチング案件のフォローアップ、ホームページ等での情報発信を実施。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	セミナー・イベント開催数	６回	27,450千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	自社のイノベーション創出を目的とした「マッチングフォローアップ」のステージ（協業に向けた具体の相談）にエントリーした企業の件数	25件			

⑤ユニバーサル社会実装化支援事業

障がい者や高齢者など多様な人材が能力を最大限に発揮し活躍するために、職域拡大や労働環境の改善、労働負荷の軽減など新たな技術やサービスの開発に取り組もうとする事業者を支援

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	雇用促進に資する新技術・サービスの創出に向けた支援企業数	10件	49,525千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	プロジェクト応援企業数	500社			

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 12

【新規】ディープテックスタートアップ事業化支援事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

世界で競争力を有するディープテックスタートアップを次々に輩出するため、ライフサイエンス分野をはじめとしたシーズの事業化、チーム ビルディング等を支援する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	本プログラムを通じてプロジェクト化した後の起業増加数	６件 ※R９年度までに	127,595千円	― （R7年度新規事業）	― （R7年度新規事業）
	グローバルな展開を視野にした有望シーズの事業化（ビジネスプランの作成）	６件			
	事業を通じたコミュニティへの新規参加者数	100人			
	事業化支援プログラムへの参加者数	200人			
	ワークショップ等イベントへの合計参加者数	200人			

No 13

【新規】中之島クロス グローバルスタートアップ創出・拠点化推進事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

未来医療の産業化拠点の地位確立に向けた、ライフサイエンス分野のスタートアップ支援機関の集積によるスタートアップの育成機能の強化、及び有力なスタートアップに対するグローバル展開を強力に支援する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	中之島クロスへの新規入居スタートアップ数	10社	154,985千円	― （R7年度新規事業）	― （R7年度新規事業）
	中之島クロスで活動する新規スタートアップ支援機関数	１社			

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 14

世界に伍するスタートアップ・エコシステム推進事業 【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

・大阪スタートアップ・エコシステム構築に向け、情報収集・分析およびコンソーシアムメンバーの活動を促進
・コンソーシアム全体の活動を進めるためのブランディング、情報発信
・大阪エコシステムの認知度向上や、海外のエコシステムとの連携事業のための国際的なピッチイベントを開催
・スタートアップの成長段階に応じたアクセラレーション・プログラムを実施　　等

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	５億円以上調達のスタートアップ件数	85社	70,261千円	102社（75社）	70,261千円
	スタートアップビザ活用数	39者		38者（30者）	

No 15

【新規】スタートアップ活躍促進事業 【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

・GSE（GlobalStartupEXPO2025）の効果を大阪のSUに広く還元させる取組として、GSEとは別途、GSE招聘者と大阪・関西のSU及びその関係者の商談機会となるライフサイエンス、カーボンニュートラル、AI/Web3.0等の分野別のイベント（商談会、ピッチイベント、ブース出展等）及び合同ネットワーキングを開催
・ビジネスマッチングの精度を高めるためのGSE招聘者への事前のSUの紹介、マッチングコーディネート、現地のマッチングを行う招聘者の誘導、アテンド体制の確保。
・GSE招聘者に上記イベントやSUの情報、関連する民間活動等を一元的に多言語で発信するポータルサイト等の作成。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	府主催・共催イベントでのビジネスマッチング創出数	300件	197,884千円	―（R7年度新規事業）	―（R7年度新規事業）
	連動するイベント数	5件			
	総来場者数	3,000人			

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 16

空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】【企業版ふるさと納税活用事業】

空飛ぶクルマについて、観光分野をはじめとしたビジネス化に取り組むとともに、関西一円での運航ネットワークを形成することで、新たなサービスやビジネス創出を図り、大阪産業の成長につなげていく。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	補助事業採択件数	11件	613,418千円	9件（10件）	392,779千円
	大阪・関西でビジネスを展開する事業者数	1件 ※R10年度までに		— （R7年度新規事業）	
	府域における常設の離着陸場の整備件数	1件 ※R9年度までに			
	大阪ラウンドテーブル参画事業者数	100者 ※R9年度までに			
	空飛ぶクルマを活用した観光商品の開発件数	2件 ※R9年度までに			

No 17

大阪公立大学「イノベーション・アカデミー構想」推進事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

大阪公立大学において、都市課題の解決や産業競争力の強化に向けて、イノベーション創出を全学的に推進する環境の構築をめざし、産学官民共創機能の整備を進めるとともに、スマートシティやスマートエネルギー等の共創研究を推進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	産学官民共創事業の推進件数	５件	58,000千円	— （R7新規指標）	128,000千円
	研究事業支援件数	２件		1件 （2件）	
	（国の産学官連携事業への申請件数（R6年度まで））	—		（6件 （3件））	

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 18

次世代スマートヘルススタートアップ創出事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

次世代スマートヘルス分野のスタートアップ支援に係る「エコシステム」を確立し、大阪のスタートアップ支援拠点としてのプレゼンスを万博を通じて世界に示すため、①当該分野のスタートアップの発掘、②同スタートアップの治療・予防アプリ等の社会実装支援、③万博開催の機を捉えたスタートアップの治療・予防アプリ等の社会実装機会の拡大支援に取り組む。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	「大阪における『デジタルヘルス分野を専門領域とするスタートアップ支援機関の確保』」及び「スタートアップへの大阪の求心力の確保」による新規雇用者数	88人	100,129千円	52人（52人）	60,307千円
	新たに大阪府内で事業展開するスマートヘルス分野のスタートアップ数	40社		24社（24社）	
	治療・予防アプリ等によって健康づくりに取り組む府民の数	184,000人		110,400人（110,400人）	
	情報提供基盤（ＷＥＢサイト）「デジタルヘルスマーケットプレイス」の閲覧数	84,100PV		75,900PV（75,900PV）	

No 19

国際金融都市推進事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

大阪の強みやポテンシャルを活かし、東京とは異なる個性・機能を持った国際金融都市を実現するため、ビジネス・生活環境の整備や、国内外の金融人材の誘致・育成等に向けた取組を推進する。Ｒ７年度からは新たに企業版ふるさと納税を活用し、金融リテラシー教育に関する事業を実施。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	国際金融ワンストップサポートセンター大阪の相談件数	100社/年平均 ※R7年度までに	281,091千円	103社（100社）	229,149千円
	金融系外国企業等誘致数【R6年度から】	30社 ※R7年度までに		24社※累計 R6誘致数11社 （10社程度/年）	

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 20

【新規】国内外競合と差別化できる、付加価値の高い農産品の輸出事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

高付加価値化・国内外の競合との差別化につながる新技術（冷蔵・冷凍技術等）の導入等により、これまで輸出が難しかった品目の輸出や、輸送距離が長い国への輸出を確立する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	海外向け市場販売価格	― ※R7はサンプル輸送・テストマーケティング等を実施	55,934千円	― （R7年度新規事業）	― （R7年度新規事業）
	新技術を活用したサプライチェーンが確立された品目数	― ※R9にサプライチェーン構築予定			
	新技術を活用したサプライチェーンが確立された国数				

No 21

【新規】水産業成長産業化事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

全国的に漁獲量が減少傾向の中、天然資源に依存しない養殖業は府内水産業の持続的な発展に重要であることから、養殖に参入しやすい環境づくりとして、初期投資にかかる費用の一部を補助するとともに、関係者がつながる場（プラットフォーム）を構築することで、養殖ビジネスの拡大につなげていく。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	補助金活用事業数	3事業	16,016千円	- （R7年度新規事業）	- （R7年度新規事業）

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 22

中核人材雇用戦略デスク事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

府内中堅・中小企業の中核人材ニーズを掘り起こし、有料人材紹介、再就職支援などによる人材確保支援を行うとともに、東京圏の大企業人材を含めた、副業・兼業人材の活用促進を行い、府内企業の課題解決につなげる。また、令和7年度からは「副業・兼業人材活用促進補助金」を新たに創設し、副業・兼業人材の活用を検討する企業にとっての心理的・資金的ハードルを取り除くことで新規利用企業の増加に繋げるなど、これまで以上に副業・兼業人材の活用を促進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	府内中堅・中小企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチング件数	159件/年	60,653千円	210件/年（210件/年）	59,528千円
	そのうち、大企業人材による副業・兼業のマッチング件数	84件/年		65件/年（65件/年）	
	本事業の支援企業のうち、新規に副業・兼業を活用する企業数	54社/年		－（R7年度新規事業）	
	（副業・兼業のマッチング件数のうち、デジタル技術やデータ活用についての知見を有する人材のマッチング件数）（令和６年度まで）	－		（30件/年（30件/年））	
	府内中堅・中小企業の経営課題に関する相談件数	370件/年		500件/年（500件/年）	

No 23

外国人留学生就職支援事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

府内の大学の外国人留学生を対象に、就職活動やインターンシップ、ビジネス日本語等に関するセミナーや企業見学会を実施し、外国人留学生の大阪企業での就職・活躍を支援する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	府内企業に対する理解が深まった外国人留学生の割合	90%	2,177千円	98%（90%）	2,178千円

基本目標③　大阪の経済を強くする
（産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化）

No 24

【新規】大阪北部地域における拠点形成に資する交通インフラ整備　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

土地区画整理事業が進む彩都における骨格道路（茨木箕面丘陵線）の整備及び移動手段の検討を実施することにより、産業拠点の創出、就業人口・移住人口の増加を進める。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	彩都における骨格道路（茨木箕面丘陵線）整備完了 【令和10年度末目標】	—	1,475,555千円	—（R7年度新規事業）	—（R7年度新規事業）

基本目標④　ひとが集まる大阪をつくる
（都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の整備）

No 25

大阪ショーケース機能強化及びSDGsの実現に向けた観光推進・地域活性化事業 【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

持続可能な観光を実現していくため、広域での送客・誘客・消費を可能とするネットワークの構築や、超大型イベントにおけるショーケース機能、持続可能な観光を目標としたSDGsへの取組みを実施する。

活動指標・実績	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	本事業における消費額	773,000万円	24,225千円	114,061万円（637,000万円）	24,225千円
	本事業における新規ビジネス件数	22件		11件（18件）	
	大阪関西万博に向けたSDG s 対策における食の交流事業件数	150件		1件（150件）	

No 26

能登半島地域の子ども大阪観光招待事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

能登半島地震で被災した子どもたちを２０２５年大阪・関西万博と大阪に招待し、未来社会を体験することで将来の希望につなげてもらうとともに、観光を通じて大阪の都市魅力を発信する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	子ども及び保護者の招待（宿泊）者数	440人	54,757千円	320人（80組 160人）※R７年度までに	25,440千円

基本目標④　ひとが集まる大阪をつくる
（都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の整備）

No 27

魅力づくり推進関係事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

地域資源を発掘・再発見し国内外に発信する大阪ミュージアム事業や御堂筋イルミネーション事業、中之島周辺でのみどり豊かなまちづくりを通して、大阪の都市魅力を創出し、大阪への誘客につなげる。

活動指標・実績	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	自分の住んでいる地域に愛着を感じている府民割合	前年度以上	159,563千円	60.2%（前年度【65.3%】以上）	255,087千円
	御堂筋イルミネーション来場者数	前年度以上		611万人（前年度【584万人】以上）	
	中之島にぎわいの森づくりシンボルツリーを巡るナイトクルーズ乗船客数	1,000人		812人（1,000人）	

No 28

【新規】市街地リノベーション促進検討事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

モデル地区を設定した市との連携のもと、まちづくりを促進するための民間投資の喚起を図り、市街地の更新（リノベーション）を推進するため、デジタルデータを活用し、都市を三次元で再現した「3D都市モデル」を活用することによりビジュアル的に分かりやすい「プロモーションコンテンツ」の作成を行う。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	３D都市モデル作成自治体数	２市町村 ※R８年度までに	36,582千円	－ （R７新規事業）	－ （R７新規事業）
	市町村及び民間向けセミナー等の開催数	１回 ※R８年度までに			

基本目標④　ひとが集まる大阪をつくる
（都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の整備）

No 29

広域サイクルルート連携事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

2025年大阪・関西万博を契機に、内外からの多くの来阪者が快適に府内各地の周遊できる環境を整備するため、近隣府県や市町村との広域連携による自転車を活用したまちづくりを推進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	アプリでの大阪サイクリングマップの年間閲覧数	4,500件以上/年	5,300千円	－	5,300千円
	（連携地点における自転車通行量（R6年度まで））	－	－	（1,849台/年（3,210台/年））	

No 30

公園都市緑化振興事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

企業や府民等からの寄附を活用し、みどりの風を感じるネットワークを形成するために民有地緑化を支援するとともに、道路等の公共用地において樹木の植栽・更新等を実施し、都市緑化を推進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	緑化活動支援の件数	３件/年	2,300千円	2件/年（3件/年）	2,300千円
	寄附樹木の植栽本数	50本/年	1,500千円	20本/年（50本/年）	1,500千円

No 31

大阪府文化振興事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

文化芸術分野で活躍する者を対象にした顕彰事業を実施するとともに、府民に優れた芸術文化の鑑賞機会を提供する有意義な事業や次世代の育成に資する活動等に対する補助を通して、大阪における文化・芸術の振興を図る。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	大阪の文化振興の機運を醸成するための顕彰事業の実施	３賞/年	19,190千円	2賞/年（2賞/年）	17,805千円
	採択事業における観客満足度（芸術文化振興補助金）	80%		97.9%（80%）	
	採択事業における観客満足度（輝け！子どもパフォーマー事業補助金）	80%		99.8%（80%）	

基本目標④　ひとが集まる大阪をつくる
（都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の整備）

No 32

大阪府生涯スポーツ振興事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

幅広く府民に対しスポーツを紹介し実践する場を提供することにより、スポーツへの参加意欲を喚起するとともに、スポーツ情報サイトやSNSを活用したスポーツ情報を幅広く発信することで、スポーツツーリズムの推進につなげていく。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	スポーツ・レクリエーション事業参加者数（オンライン含む）	12,000名	247,551千円	11,000名（37,000名）	98,317千円
	SPORTS　OSAKAセッション数（月平均）	13,000件		12,000件（3,000件）	

No 33

【新規】外国人相談対応力強化事業

外国人観光客からの相談対応に必要な知識・能力を習得する研修や相談内容のデータベース構築により、公共交通機関の窓口や宿泊施設など、外国人観光客と接触する機会が多い機関での相談対応力向上に取り組む。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	基礎研修及び応用研修の修了者	30名	17,908千円	-（R7年度新規事業）	-（R7年度新規事業）
	データベースの構築	３月末までに共有開始			

No 34

【新規】公共交通機関利用観光客受入環境整備事業

公共交通機関による府内の観光周遊を促し、公共交通の維持・大阪の成長に寄与するため、キャッシュレス決済対応機器の整備等、公共交通機関における旅行者の受入環境整備に係る費用を補助する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	キャッシュレス決済対応機器や多言語案内設備の整備に係る補助活用事業者数	10者	125,000千円	–（R7年度新規事業）	–（R7年度新規事業）

Ⅲ　人口減少・超高齢化社会でも持続可能な地域づくり

基本目標⑤　住み続けたいまちをつくる
（持続可能な地域づくり、安全・安心の確保、環境にやさしい都市の実現）

No 35

【新規】万博レガシーを活用した南河内地域における自動運転バス実証実験事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

交通事業者の運転手不足など交通課題の解決に向け、令和5年に廃止された金剛バス運行エリアにおいて、自動運転バスの導入に向けたモデル事業として、自動運転バスの実証実験を実施し、府内市町村へ活用可能なモデルの確立をめざす。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	自動運転走行時における手動介入率（手動介入率＝手動走行時間／全走行時間）	50%	170,809千円	－（R7年度新規事業）	－（R7年度新規事業）
	自動運転バスへの期待度(乗ってみたい人の割合)	50%			
	自動運転バスの走行を安全と感じる地域住民の割合	25%			

No 36

密集住宅市街地整備促進事業

地震時等に大きな被害が想定される密集市街地の防災性の向上や住環境の改善のため、事業主体による道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を促進するための支援を行うとともに、密集市街地での延焼を遮断する効果を有する延焼遮断帯の整備を推進する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	延焼遮断帯整備工事の着手延長（府施行の都市計画道路：片側延長）	1,860m	1,428,665千円	1,750m（1,770m）	1,700,393千円

基本目標⑤　住み続けたいまちをつくる
（持続可能な地域づくり、安全・安心の確保、環境にやさしい都市の実現）

No 37

温室効果ガス排出量の削減 【企業版ふるさと納税活用事業】

「大阪府気候変動対策の推進に関する条例」に基づき、事業者等による省エネ・再エネ・電動車の普及などの取組を推進するとともに、あらゆる主体の意識改革・行動喚起のための取組の実施等により、温室効果ガス排出量の削減を推進する。Ｒ７年度からは、条例の届出制度と脱炭素の取組を強化した事業者に対する、低利での民間融資制度を連動させる枠組を新たに構築するなど、金融機関等の支援機関と連携した支援を実施する。

活動指標・予算額	項目	Ｒ７年度目標値（Ｒ８年3月末時点）	Ｒ７年度予算額	【参考】	
				Ｒ６年度実績見込（当初目標値）	Ｒ６年度予算額
	温室効果ガス排出量の2013年度比削減率	40%削減（※2030年度）	—	24.3%削減※2021年度（40%削減※2030年度）	—

No 38

カーボンニュートラル広報・発信事業 【企業版ふるさと納税活用事業】

府のカーボンニュートラル技術開発・実証事業で開発された府内企業等のカーボンニュートラル技術のビジネスチャンス拡大を図るため、万博会場での出展や、会場外でのプロモーションを通じた企業間のマッチング等を実施する。

活動指標・予算額	項目	Ｒ７年度目標値（Ｒ８年3月末時点）	Ｒ７年度予算額	【参考】	
				Ｒ６年度実績見込（当初目標値）	Ｒ６年度予算額
	マッチング参加企業数	200件	40,083千円	—（R7年度新規事業）	—（R7年度新規事業）

基本目標⑥　誰もが健康で活躍できるまちをつくる
（あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現、健康寿命の延伸、高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり）

No 39

【新規】デジタルを活用した潜在求職者活躍支援プロジェクト事業　【新しい地方経済・生活環境創生交付金】

若年者、高齢者、障がい者を対象にデジタル技術を活用した潜在求職者の掘り起こしから就業意欲の喚起、研修等によるスキルアップやマッチングを行う。また、今後成長が見込まれる分野や人材不足が顕著な分野等を中心に、デジタルツールの利活用による魅力発信や働くことに阻害要因を抱える様々な求職者（障がい者含む）が活躍できる受入体制構築など、府内中小企業の魅力ある働き方・職場づくりを支援し、雇用した後の定着までを見据えた取組を実施する。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	本事業による新規就業者数(若年者,高齢者,障がい者)	2,450人/年	59,943千円	－（R7年度新規事業）	－（R7年度新規事業）
	デジタル技術の習得や仕事への活用促進の支援に関する取組によるデジタル活用者数(若年者,高齢者,障がい者)	1,470人/年			
	企業支援数	685社/年			

No 40

障がい者雇用の促進　【企業版ふるさと納税活用事業】

大阪府ハートフル条例に基づき、中小事業主等に対する雇用機会の拡大と職場定着を図るため、障がい者雇用に関する理解促進や、障がい者の職場定着に関する支援など、障がい者雇用に取り組む事業主の支援を行う。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	民間企業（大阪府に本社がある37.5人以上規模の企業：法定雇用率2.7%）に雇用されている障がい者の数(R9.6.1時点)	68,000人 ※R9.6.1時点	50,142千円	62,038人※1 （68,000人）※2 ※1 R6.6.1時点 ※2 R9.6.1時点	49,568千円

基本目標⑥　誰もが健康で活躍できるまちをつくる
（あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現、健康寿命の延伸、高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり）

No 41

地域福祉振興助成金事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

府民の社会福祉活動の振興に資するため、府民が自主的に行う社会福祉活動や社会福祉活動への参加を促進するための基盤となる事業、また府が選定した事業に対し助成を行う。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	地域福祉振興助成金交付決定数	80件/年	200,000千円	47件/年（60件/年）	140,000千円

No 42

がん対策基金事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

がんの予防及び早期発見のため、「がん対策基金」を活用し、広く府民に対してがんに関する正しい知識やがん検診の重要性を普及することを目的とした取組を行い、がん検診の受診率向上をめざす。

活動指標・予算額	項目	R７年度目標値（R８年3月末時点）	R７年度予算額	【参考】	
				R６年度実績見込（当初目標値）	R６年度予算額
	がん検診受診率	50%	13,358千円	40.3%（40.3%）	8,867千円

基本目標⑥　誰もが健康で活躍できるまちをつくる
（あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現、健康寿命の延伸、高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり）

No 43

ギャンブル等依存症対策基金事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

ギャンブル等依存症の本人・家族等が、その抱える課題や困難度に応じた最適な支援を受けられるよう、支援の担い手として活動する民間団体等と協働し、予防、相談、治療、回復支援を切れ目なく行う。（R6年度より事業開始）

活動指標・予算額				【参考】	
	項目	R７年度目標値 （R８年3月末時点）	R７年度予算額	R６年度実績見込 （当初目標値）	R６年度予算額
	府補助金等を利用する支援団体等の数	5団体	5,115千円	２団体 （5団体）	11,876千円

No 44

スマートシニアライフ事業　【企業版ふるさと納税活用事業】

「いのち輝く未来社会」の実現をめざし、住民の生活の質（ＱＯＬ）の向上のために、特に高齢者の課題をICTの活用により解決する事業。デジタル端末等になじみのない方にも、LINE 公式アカウント「おおさか楽なび 」を通じて、わかりやすく安心してご利用いただけるサービスをワンストップで提供する。令和７年度中の民間企業への事業移管に向けた協議・調整を進める。

活動指標・予算額				【参考】	
	項目	R７年度目標値 （R８年3月末時点）	R７年度予算額	R６年度実績見込 （当初目標値）	R６年度予算額
	スマートシニアライフアプリのアクセス数	12,000回	9,171千円	140,000回 （330,000回）	27,778千円
	スマートシニアライフ事業によるサービス提供数【R5年度まで】	－（R5年度まで）	－（R5年度まで）	－ （R5年度まで）	
	スマートシニアライフ事業プラットフォームを通じて就労を希望する高齢者数【R5年度まで】	－（R5年度まで）		－ （R5年度まで）	
	事業実施自治体(市町村)数【R5年度まで】	－（R5年度まで）		－ （R5年度まで）	